

危険物 仮貯蔵 仮取扱い 実施計画書 (例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住所 浜松市〇区〇〇町〇〇番地
届出者 氏名 浜松 次郎
電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

貯蔵・取扱場所	浜松市中央区下池川町〇〇番地の〇				防火地域別	用途地域別
					指定なし	指定なし
貯蔵・取扱いに 使用する部分の 概要	屋	敷地面積	〇〇 m ²	屋	敷地面積	m ²
		建築面積	〇〇 m ²		敷地の概要	
	内	建物の概要	〇〇ビル〇階 発電機室	外		
危険物の種別 品名及び数量	第四類第二石油類（軽油） 〇〇リットル 指定数量の 〇〇 倍					
目的	震災等により被災した建物において、長時間にわたり停電した場合に、発電機への燃料補給を行うことを目的に、屋内の危険物施設等での一時的な貯蔵、ドラム缶から手動ポンプ等を用いて金属製携行缶からサービスタンクへの注油を行い、当該建物の電力を確保するため。					
貯蔵・取扱いの 方法	<ol style="list-style-type: none"> 200 リットルの金属製容器（ドラム缶）にて貯蔵する。 貯蔵場所の通風・換気を確保する。 詰替えを行う場所は、貯蔵場所から離れた場所に確保する。 詰替えは通風・換気の確保された場所で行う。 標識・掲示板を設置し、関係者に次の事項について注意喚起を行う。（「危険物仮貯蔵、仮取扱い所」「品名・数量・倍数」「火気厳禁」） 転倒防止のため、集積したドラム缶をロープ等で支持物に固定する。 室内への出入り管理及び使用時以外の施錠管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。 作業前と作業後に点検を実施し、その結果を記録する。 金属製携行缶による注油は、この場所以外で行わない。 					
安全対策	<ol style="list-style-type: none"> ドラム本体、詰替えに使用するドラムポンプ及び金属製携行缶のアースを確保する。 吸着マット等危険物の流出時の応急資機材を準備する。 危険物の取扱いは、原則として危険物取扱者が行う。 危険物を取り扱う者は、静電安全靴を使用する。 					
消防設備の状況	第5種消火設備 粉末消火器〇本					
管理責任者 (危険物 取扱者)	住所・氏名	浜松市中央区下池川町〇〇番地の〇 浜松 太郎				
	免状種類等	乙種4類 / 交付年月日 H27.1.1 / 交付番号 00001 / 交付知事 静岡				

備考 位置・構造・設備及び付近 50m 以内の公衆集合所、その他住宅等を記入した見取図を添付してください。

